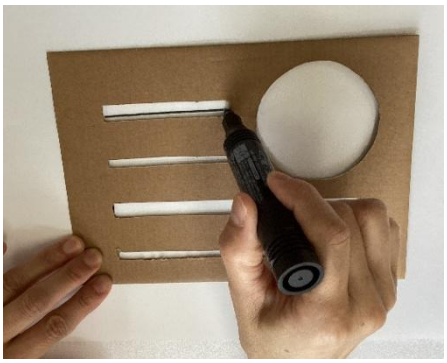
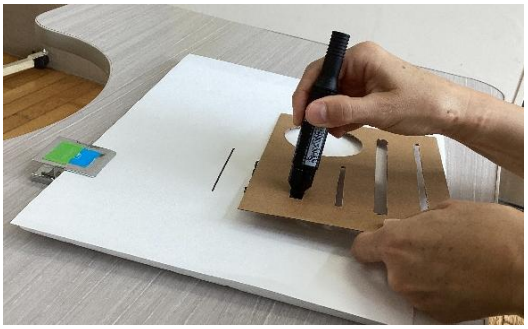
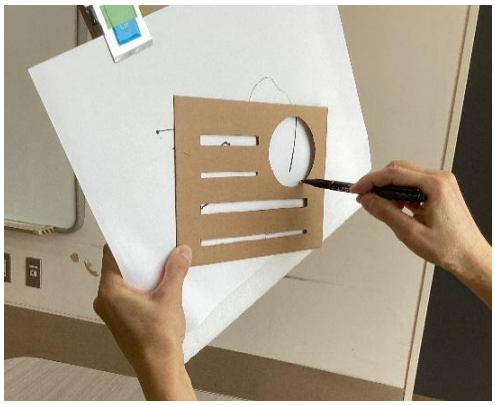
教材	段ボール定規
写真	   
部門・学部・学年 課程・グループ	B 部門　小学部 5 年　Ⅲ課程
教科等	図画工作
目的・効果	・自発的な手の動きで道具に沿った線を描くことができる。 ・線の幅を２種類設けることで、ペンの太さを選べたり、児童の実態によって机上、もしくは手の可動域に合わせた位置に設定したりして取り組むことができる。
使い方	・用紙の上に定規を乗せて線を描く。 ・ペンが定規から外れてしまう場合は、くり抜いた線にペンを軽く差し込むことでペンが抜けることを防ぐことができる。 ・教員が支点を押さえることで、直線だけでなく、様々な線を描くことができる。